

開館 20年の あゆみ

2003年
平成15

- 2月 開館
- 4 「記録資料アドバイザー」と「資料調査員」を設置
- 6 「古文書入門講座」を開始
- 10 「古文書読解講座」を開催（「古文書読解グループ」へ発展）

現在も春に「くずし字入門講座」として開催中

全国で28番目の都道府県公文書館

2004年
平成16

- 3 『福井県文書館研究紀要』を創刊
- 3 運営懇話会を設置
- 7 福井豪雨で被災した水損資料を応急処置

現在も秋に「くずし字初級講座」として開催中



2005年
平成17

- 3 「福井県文書館資料叢書」を創刊
- 6 「古文書初級講座」を開始
- 7 高校で出張授業を実施
- 11 全国歴史資料保存利用機関連絡協議会全国大会を開催

2006年
平成18

- 4 「古文書読解グループ」が活動を開始
- 5 閲覧室内で原本展示を開始
- 7 「資料保存研修会」を開始



2007年
平成19

- 10 歴史的公文書の閲覧を審査後公開から申込後審査に変更
- 12 「福井県中学生郷土新聞コンクール」との連携を開始

2008年
平成20

- 2 開館5周年記念講演会「中世越前の諸地域について」を開催（講師：松浦義則氏）
- 3 文書情報システムをリニューアル
- 4 展示パネルや複製シートの貸出を開始
- 4 活字化ボランティアが活動を開始
- 4 マイクロフィルムから資料画像のデジタル化を開始



現在も「優秀作品展示」や「郷土新聞づくりポイント講座」で連携継続中

2010年
平成22

- 4 化学薬剤を使用しない「二酸化炭素殺虫処理」を導入



2011年
平成23

- 3 「福井県行政資料管理規程」が改正（行政資料の送付先に文書館長が追加）
- 12 累計利用（入場）者数が10万人を突破

2012年
平成24

- 4 「福井県教育委員会行政組織規則」が改正（総務部の出先機関から教育委員会へ（福井県立図書館の附置機関に）
- 4 「フィアラ先生の世界をつなぐセミナー」を開始（講師：カレル・フィアラ副館長（当時））
- 11 史料管理学研修会「アーカイブズ・カレッジ短期コース」を開催（国文学研究資料館との共催）

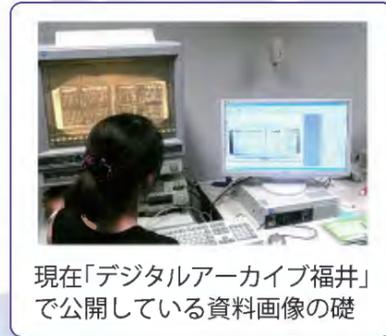


2013年
平成25

- 2 開館10周年
- 3 開館10周年記念講演会「豪農一家にとつての近代―杉田仙十郎と定一夫妻―」を開催（講師：家近良樹氏）



現在も年に1回開催中



現在「デジタルアーカイブ福井」で公開している資料画像の礎

